

2015年9月16日

# 萩ジオパーク推協だより

No. 3

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510

TEL : 0838-21-7765

e-mail : [hg-geo@city.hagi.lg.jp](mailto:hg-geo@city.hagi.lg.jp)

HP : <http://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/12>

発行：萩ジオパーク構想推進協議会 事務局

## 【報告】四国西予ジオパークを見学して

推進室次長

伊藤靖子

8月27日（木）、28日（金）の2日間、愛媛県西予市で全国中山間地域振興対策協議会の現地研修会が開催されました。基調講演として元・室戸世界ジオパーク専門員である柚洞一央先生（徳山大学准教授）の講演が、現地視察はジオツアーとしてジオサイト2カ所の見学が計画されており、私は市の担当者から勧めを受けて参加をしました。

四国西予ジオパークは、「四国山地が育んだ海・里・山！ 古大陸の軌跡と人々の暮らしが織りなす標高差1400mの物語」というテーマで4つのエリア、14のジオサイトを設け、2013年に日本ジオパークの認定を受けました。また、同市には伝統的建造物群保存地区（伝建地区）もあります。今回は伝建地区「卯之町の町並み」とジオサイト「狩浜の段々畑」をガイドさんによる案内で見学しました。ジオサイト「狩浜の段々畑」は、南向きの急斜面に石灰岩の石垣を築き、柑橘の栽培をしています。同地域でガイド養成講座を受け、活動しておられるジオガイドは13人。メンバーの中心は地元の柑橘農家の方で、ほとんどのガイドの方は「ジオパークに指定されたから勉強を始めた」とのことでした。短時間の見学でしたが、実体験に基づいたお話はとても楽しく、意義あるものでした。



(西予ジオパークを説明する看板)



(山肌に広がる段々畑)



(石灰岩で築かれた石垣)



(卯之町の伝統的建造物群)

## 参加者を募集します！ 第2回ジオパーク講座

『ジオパーク＝地球・人・文化～認定に向けて何をすべきか？ 実践事例に学ぶ～』

ニュースでも報道されましたが、9月4日、Mine秋吉台ジオパークが二度目の申請により、日本ジオパークに認定されました。優れた地質遺産があるだけでは、ジオパークとして認められません。それでは、ジオパークに必要なものは何なのか、どんな活動が認定に向けて求められているのか？ ジオパーク活動の実例を聞きながら、萩地域での具体的な取組について、一緒に考えてみましょう。講師は徳山大学准教授の柚洞一央先生です。

【期日・場所】①10月8日（木）18:30～20:00、須佐公民館 ②10月9日（金）13:30～15:00、萩博物館

【定員】いずれも40名（①は須佐公民館に申し込み、②は当日受付）

【主催】萩市・萩ジオパーク構想推進協議会・須佐公民館

## 火山のでき方を学んでみませんか！ 子ども火山体験隊 参加者募集

むつみ地域に広がる「東台」「西台」は、阿武火山群をかたち造る火山の1つ。その場所にむつみ演習場が立地しています。その中にある天王山（割れ目噴火の出口）や路肩にある溶岩（玄武岩マグマと流紋岩マグマが混ざった証拠として安山岩の中に玄武岩の塊が見られる）を観察したり、歯科医用型取り材を使った噴火実験などによって、火山による大地のでき方を学びます。



(貴重な火山地形が見られる天王山山頂)



(割れ目噴火の証拠を示す溶岩)



(性質の異なるマグマがつくる岩石)

**【期日】** 10月18日（日）9:00～16:00（雨天中止）、**【場所】** 陸上自衛隊山口駐屯地むつみ演習場

**【集合場所】** 8:20までに萩市役所前庭、9:10までに萩市高俣公民館

**【対象】** 小学3年～高校生（定員20名） \*定員に満たない場合、「大きな子ども」として大人の方も可。

**【持参物】** 弁当、水筒、筆記用具 **【申し込み期限】** 9月25日（金）までに電話・メールで申し込むこと。

**【備考】** 活動しやすい服装で参加のこと。移動はマイクロバスで行います。

**【主催】** 萩市・萩ジオパーク構想推進協議会

## JGN 中四国近畿ブロック合同キャンペーン（於大阪）で萩をPR 8/21（金）・22（土）

8月21日（金）・22日（土）、中国・四国・近畿地方の、既にジオパーク認定を受けている5地域（内世界ジオパーク3、日本ジオパーク2）と、萩を含むジオパーク登録をめざす4地域が、大阪において合同でキャンペーンを開催しました。21日は観光関係の事業者・出版社等17社を対象とした旅行情報説明会で、22日は「なんばウォーク」（難波駅前地下街）のイベント広場で開催したPRキャンペーンで、阿武火山群を中心に萩の自然の魅力をアピール。PRキャンペーンのスタンプラリーでは、約350名の参加者があり、ミニクイズを通じて「歴史の町」として知られる萩の「意外な魅力」を、直接伝えることができました。



(JGN ブロック合同キャンペーン)

## 10月の予定

○特別列車 萩びーびートレインで行く！「萩・海の学びトレインツアー」 10月4日（日）9:00～17:00 須佐方面—ジオクルージング・イカ料理体験・海辺のジオ体験 主催：萩・海の学び実委会

○第17回 そばの花まつり 10月4日（日）9:30～15:00、場所：旧弥富中グラウンド 主催：弥富村おこし会  
\*併せて、会場では萩ジオパーク構想「龍が通った道」展を開催

○第2回ジオパーク講座 10月8日（木）18:30～20:00、須佐公民館 10月9日（金）13:30～15:00 萩博物館  
主催：萩市・萩ジオパーク構想推進協議会

○火山のでき方を学ぶ 火山子ども体験隊 10月18日（日）9:00～16:00、むつみ演習場、対象：小学3年～高校生  
主催：萩市・萩ジオパーク構想推進協議会

○第6回日本ジオパーク全国大会 霧島大会と阿蘇火山ツアー 10月27日（火）～29日（木）、27日・28日：開会セレモニー、JGN 認定授与式、基調講演、分科会、全体交流会、パネルディスカッション、各ジオパークポスターセッション、展示ブース、情報交換会 29日：阿蘇火山ジオ見学